

M&A実績のご紹介



豊田産業株式会社 外食事業本部

TOYODA SANGYO CO.,LTD.

取得事業一覧

取得月	案件内容		担当会社
2006年 3月	「株式会社ぐりぐり」民事再生案件	直営店4店舗	豊田産業株式会社
2007年12月	「株式会社誠光グループ」商標権譲渡案件	商標権5件	豊田産業株式会社
2007年12月	「株式会社希望フードサービス」民事再生案件	直営店2店舗 FC店16店舗	CSコンサルティング株式会社
2008年 1月	「日本ヨーゲンフルーツ株式会社」民事再生案件	FC店14店舗	豊田産業株式会社
2011年 2月	「株式会社OBH」飲食事業譲渡案件	直営店5店舗	中部トラスト株式会社
2011年 5月	「株式会社ちゃんと」民事再生案件	直営店9店舗	豊田産業株式会社
2012年 9月	「株式会社佐波商事」飲食事業譲渡案件	直営店4店舗	中部トラスト株式会社
2013年 3月	「株式会社はせ川コーポレーション」飲食事業譲渡案件	直営店5店舗	中部トラスト株式会社 豊田産業株式会社
2013年 4月	「株式会社アコンプライズフードプロジェクト」飲食事業譲渡案件	直営店2店舗	中部トラスト株式会社

案件詳細 I

「株式会社ぐりぐり」民事再生案件

2006年 3月 「株式会社ぐりぐり」社の民事再生申し立てに伴い、再生スポンサーとして直営店 4店舗を譲り受ける。従業員約120名(内正社員20名)を移籍により雇用。



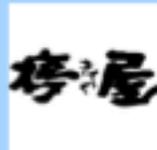
取得後

「壁の壁」2店舗の業態再構築により売上及び収益性の改善を行い、内1店舗は社員独立制度の1号店とし社員に譲渡、1店舗直営店で営業し、2012年6月新たな業態としてリメイクし「D. U. M. B. O.】として営業しております。

「どて家」1店舗のブランドリメイク、業態構築により売上及び収益性の改善を行い、新たな直営店を出店し、現在2店舗の営業を行っております。

「株式会社誠光グループ」商標権譲渡案件

2007年12月 「株式会社誠光グループ」社の法的整理に伴い、「きてや」他 5件の商標権を譲り受ける



取得後

ライセンサーの法的整理に伴い、ライセンサー企業が混乱なく営業できるよう対応を実施いたしました。
現在も商標権は弊社に帰属しております。

案件詳細 II

「株式会社希望フードサービス」民事再生案件

2007年12月 「株式会社希望フードサービス」社の民事再生申し立てに伴い、再生スポンサーとして本部事業を譲り受ける(直営店2店、FC店16店舗)。
豊田産業株式会社100%子会社であるCSコンサルティング株式会社が譲り受け運営に当たる。
従業員約25名(内正社員5名)を移籍により雇用。



取得後

FC本部機能の再構築を図り、FC店舗の経営指導を強化することで全FC店舗の収益改善を果たし、全店黒字損益とする。

2009年に新たなFC加盟企業と契約行い、現在は直営店1店、FC店30の運営を行っております。

「日本ヨーケンフルーツ株式会社」民事再生案件

2008年1月 「株式会社日本ヨーケンフルーツ」社の民事再生申し立てに伴い、FC本部事業を譲り受ける(FC店14店舗)。

取得後

FC本部機能の再構築を図り、FC店舗の経営指導を強化する。

2009年7月更なる事業発展の為、軽飲食(クレープハウス・ユニ)との業態コラボを考慮し「ヨーケンフルーツ・ジャパン株式会社」に譲渡いたしました。

案件詳細 Ⅲ

「株式会社OBH」飲食事業譲渡案件

2011年 2月 「株式会社OBH」社の直営飲食店運営事業を譲り受ける(直営店 5店)。

取得後

各店舗の店長にサブリースすることにより、独立を推進。
食材仕入れルートの構築を図り、マネジャーのフォローをおこなう。

「株式会社ちやんと」民事再生案件

2011年 5月 「株式会社ちやんと」社の民事再生申し立てに伴い、直営飲食店運営事業を譲り受ける(直営店 9店)。
従業員約350名(内正社員63名)を移籍により雇用。

The logo for 'ちやんと' (Chiyanto) is displayed in a yellow square. It consists of the Japanese characters 'ちやんと' in a stylized, rounded font.

取得後

食材仕入れルートの構築を図り、店舗マネジャーの教育指導を強化することにより、収益は改善に向かっております。
新たな出店を進める為に、「醍醐味」「ちやんと」「橙家」「いふう」4ブランドそれぞれのコンセプトを明確にし、業態を再構築いたしました。

案件詳細 IV

「株式会社佐波商事」飲食事業譲渡案件

2012年 9月 「株式会社佐波商事」社の直営飲食店運営事業を譲り受ける(直営店 4店)。

取得後

関連会社にサブリースすることにより、運営力強化を図りました。
食材仕入れルートの構築しました。

「株式会社はせ川コーポレーション」飲食事業譲渡案件

2013年 3月 「株式会社はせ川コーポレーション」社の直営飲食店運営事業を譲り受ける(直営店 5店)。

取得後

1店舗は店長の独立のため売却。2店舗は旧店長にサブリースし独立を支援。
1店舗は西日本展開ブランドの「カレーのチャンピオン」に業態転換。
1店舗は「はせ川ラーメン」のブランド再構築を図りました。

「株式会社アコンプライスフードプロジェクト」飲食事業譲渡案件

2013年4月 「株式会社アコンプライスフードプロジェクト」社の直営飲食店運営事業を譲り受ける（直営店 2店）。

取得後

旧店長にサブリースすることにより、運営力強化を図りました。
食材仕入れルートの構築しました。

「株式会社コリーヌ」民事再生案件

2013年12月 「株式会社コリーヌ」社の民事再生申し立てに伴い、再生スポンサーとして会社再建にあたる（直営飲食店 4店、洋菓子店1店）。
減増資により株式を取得し中部管財株式会社の100%子会社とする。



取得後

不採算店舗のスクラップ実施しました。（1店舗閉店）
本部機能を整備しスリムな本部を構築しました。
店舗マネジメント強化のために店舗管理帳票を新たに導入し、指導強化することにより、収益性の高い店舗運営のシステムを構築しました。
洋菓子店の運営については販売計画に基づく製造計画の作成と、効率のよい製造のシステムを構築しました。